



群馬の土地改良

No.238 平成28年1月29日

館林市 (多々良沼)



新年のご挨拶

群馬県土地改良事業団体連合会
会長 安楽岡 一雄



明けましておめでとうございます。
させていただきます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えになられたことと謹んでお慶び申し上げます。また、日頃より会の運営に対しまして、格別のご支援、ご協

力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

近年、農村におきましては、農業従事者の高齢化や減少とともに、従事者のリタイアによる農地の荒廃、また、担い手不足による農業施設の維持管理継続への影響など、多くの課題に直面しております。

こうした中、国においては、TPP交渉の大筋合意を受け、「TPP関連政策大綱」を策定し、農業の体質強化の取り組みを進めております。また、農業・農村の所得倍増を目指し、「農林水産業・地域の活力創造プラン」や「国土強靱化基本計画」を策定、更には、農山村地域等の地方創生を進めるため、「まち・ひと・しごと総合戦略」を決定し、多くの課題解決へ向け、積極的な取り組みを行っております。

さらに、農業や食品産業の成長を促進する「産業政策」

と、多面的機能の維持・発揮を促進する「地域政策」を両輪として、食料・農業・農村政策の改革を着実に推進しております。

一方、県においても、県内農業を飛躍・発展させるための基本方針として、「ぐんま農業はばたけプラン」を策定しております。

これは、力強い「農業」、活力ある「農村」、多彩で安全な「食」を安定供給する「農業・農村」を基本理念とし、これらに基づく4つの方向として「人づくり」、「産業づくり」、「基盤・環境づくり」、「絆づくり」の施策を展開しております。

また、「ぐんま水土里保全プラン」におきましては、地域が主体となって取り組む活動を、水（農業用水）、土（農地）、里（自然環境・景観・文化）の保全整備により、計画的かつ重点的に支え、地域が一体となった「魅力ある農業農村を育む基盤づくり」と「活力ある地域づくり」を目指しております。

本会は、「農村地域を守り繋ぐ」組織としての使命を再認識するとともに、これまで培ってきた技術と経験を生かし、積極的な貢献を果たしていく所存であります。また、県と連携を図りながら、会員皆様からの土地改良事業への支援要請に応えられるよう、技術力の向上に努めてまいります。

今後におきましても、本会の業務を通じて、会員皆様のご期待に応えられるよう、役職員が一丸となり頑張っておりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

今年一年が皆様にとりまして、幸多き年であることを心よりご祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

群馬県知事 **大澤正明**

新年明けましておめでとうございます。群馬県土地改良事業団体連合会の会員の皆さまには、健やかな新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

また、日頃から本県農業・農村の振興発展はもとより県政全般にわたり御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

去年は、「上野三碑」が世界記憶遺産の国内候補に選定され、「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」が日本遺産に認定されるなど、本県の歴史文化の奥深さを県内外に発信することができました。

またスポーツの面でも、「2015ぐんま冬国体」の開催や、初めてフルマラソンを導入した「ぐんま県民マラソン」が大成功を収めるなど、多くの皆さまに本県の魅力を感じていただけたものと思います。

県政の最大の使命は、県民の安全・安心を確保し、将来にわたって県民生活の充実を図っていくことにあると考えています。

そのために、まず喫緊の課題である人口減少への対策として、移住・交流人口の増加や新たな雇用の創出、少子化対策・子育て支援、女性や若者の活躍応援、障害者の就労・自立支援などに積極的に取り組みます。

また北陸新幹線の金沢延伸により一層高まった本県の拠点性を生かし、「人・もの・情報」を呼び込むことで都市力を高め、新たな拠点づくりや企業誘致、観光誘客、次世代産業の育成などにもしっかりと取り組み、県内経済の維持・発展に努めます。

さらに、本県の農業・農村については、地域特性を活かした多彩で多様な農業の発展を支える施策に取り組みます。

そして、犯罪や事故などの発生防止に向けた環境整備を進め、県民の暮らしの安全を確保し、医療と福祉が効果的に連携した誰にも優しい社会づくりを進めていきます。

こうした施策を、4月から新たにスタートする次期県総合計画の中にしっかりと位置付け、群馬県をさらに大きく羽ばたかせるため、これまで同様、県民目線・現場主義を徹底し、県民の皆さまのご意見にしっかりと耳を傾けながら、全力で県政のかじ取りを行ってまいります。

結びに、この一年が会員の皆さまにとって健康で幸多い年になりますよう心から祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。

平成28年1月



新年のご挨拶

群馬県農政部長 宮崎 一隆

明けましておめでとうございます。群馬県土地改良事業団体連合会の会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、平素より本県農政の推進にあたりまして、多大なる御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

去年は、降霜、降ひょう、局地的な突風などにより、農作物や農業用施設等に甚大な被害を受け、その中には、一昨年の大雪で被災を受けた農業用施設も含まれていました。県は引き続き、営農再開に向けた支援に取り組んでまいります。

昨年10月末には、イタリア・ミラノで開催された「2015年ミラノ国際博覧会」において、本県特産の上州和牛やコンニャク料理、地酒などを出展し、群馬の世界遺産や温泉などの観光地もあわせてPRしてまいりました。

また、本県は「すき焼き」の全ての具材を県内産で賄えることから平成26年9月に「すき焼き応援県」を宣言し、販売促進活動を展開するとともに、11月29日を「ぐんま・すき焼きの日」と定めたところであり、本県ならではのおもてなし料理として一層の定着を図って参りたいと考えております。

さて、農業・農村は、農業従事者の高齢化、担い手不足、耕作放棄地や鳥獣被害の増加、更にはTPP交渉の大筋合意の影響など、多くの課題に直面しています。

こうした課題を、4月から新たにスタートする次期農業農村振興計画の中にしっかりと位置付け、群馬県農業・農村をさらに力強く発展させていくための施策を着実に推進していきます。

農業農村整備につきましても、次期水土里保全プランの中で、力強く成長する農業の実現と、活力と魅力にあふれる農村の創造を主な基本政策とし、①農業生産を支える生産基盤の保全・整備 ②安心な農村生活を支える生活基盤の保全・整備 ③活力ある農村を支える協働、農村回帰による地域活力の創出などの施策を展開してまいります。

これらの取り組みにあたりましては、今後とも会員の皆様と連携・協働しながら、農業・農村の持続的な発展に向けて推進して参る所存でありますので、引き続き、力強い御支援、御協力をお願いいたします。

年頭にあたり皆様の御健勝と御活躍を心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

平成28年1月



新年のご挨拶

群馬県県土整備部長 倉嶋 敬明

謹んで新年のお祝いを申し上げます。

群馬県土地改良事業団体連合会会員の皆様には、健やかな新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平素より県土整備行政、とりわけ農業集落排水事業を始めとする汚水処理事業の推進にあたり多大なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

首都圏の水源地として、下流都県に良好な水資源を安定供給するためには、汚水処理人口普及率の向上に資する施設整備を着実に進める必要があります。そのためには、計画的な下水道や農業集落排水などの整備が必要であり、引き続き、土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様と連携して汚水処理事業の推進に取り組んで参ります。

新年度は、人口減少社会に初めて真正面から向き合う第15次県総合計画がスタートする年となります。

この節目にあたって、大澤知事就任以来、強力に推進して参りました「群馬がはばたくための7つの交通軸構想」の主軸をなす、東毛広域幹線道路の全線4車線開通や国道17号上武道路の全線開通などが予定されています。

この2つの開通により、高速道路に匹敵する、南北と東西の幹線道路軸が形成され、広域的な人流・物流環境が大きく変化します。商工業をはじめ、農業や観光などあらゆる分野でマーケットが飛躍的に拡大し、産業構造の新しい時代が開かれるものと期待しております。

また、近年、全国各地で頻発する大規模自然災害を踏まえ、引き続き、防災・減災対策にしっかりと取り組むことで、「安全・安心な県土づくり」を進め、県民の生命と財産を守るとともに、移住・定住の促進や企業誘致等の民間開発の活性化、さらには農業の生産性・安定性の向上にもつなげて参ります。

結びに、会員の皆様の御健勝と益々の御活躍を祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。本年もよろしく願いいたします。



新年のご挨拶 “闘う土地改良”の先頭に立って

全国水土里ネット会長会議 顧問 進藤 かねひこ

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、良き年をお迎えることと、心よりお慶び申し上げます。

私は、昨春、新しく全国土地改良事業団体連合会会長に就任された二階俊博先生が提唱された「闘う土地改良」に込められた真義に感銘し、また触発され、政治活動の途を志す決意を固め、昭和61年に入省以来、29年間勤めてきた農林水産省を昨年6月、中山間地域振興課長を最後に辞職しました。

その後、7月29日に都道府県土地改良事業団体連合会会長会議（全国水土里ネット会長会議）顧問を仰せつかり、全国各地を回り、その実情を聞かせて頂きました。移動した距離は約30万km、日本の農業水路の総延長約40万km（地球10周分）の4分の3に達しました。全国を巡回する中で、我が国の国土には人間の体でいうと動脈と静脈にあたる農業用水路・排水路が隅々まで張り巡らされ、肉体にあたる450万haの農地と一体になって国民の食料を支えており、多面的機能の適切な発揮を通じて、まさに日本の国土を支えていることを改めて実感した次第です。

そして、様々な課題も聞かせて頂きました。農業・農村の現場で聞く声は本当に切実で、心に響きました。過去・現在・将来とも国民の食料を支える農地と水、それを可能としている土地改良は「日本の命綱」ではありますが、その命綱が切れそうになっていることに強い危機感を禁じ得ません。

全国各地を回り始めてから約4か月経た時点で、私なりに全国の声を集約し、全国水土里ネット会長会議に報告しました。そして、その報告した内容を私に課せられた5つの使命として承り、その使命を果たすため全身全霊で取り組んでまいります。

1. 土地改良の予算確保に全力
2. 日本型直接支払制度の充実に全力
3. 災害に強い農山漁村づくりに全力
4. 自然豊かな美しい農山漁村の継承に全力
5. 農業と農山漁村への国民の理解に全力

この「5つの全力」を通じて、「安全で安心な食」、「大切な農地と水」、「美しい農山漁村」、この3つを守り抜くことを約束します。

最後に、今年は、土地改良にとって剣ヶ峰と言ってよい程の大きな節目の年となります。私は、幅広い国民の皆さんのご理解と土地改良に関わる私たちの結束を源泉として、「闘う土地改良」の先頭に立って全力疾走することを改めてお誓いします。

本年が皆様お一人おひとりにとって良き年となることを祈念し、私の年頭のご挨拶と致します。

◎ 関東一都九県

第 1 回 事務責任者会議

平成27年6月4日～5日

開催場所 ホテル南風荘（神奈川県）

主催 関東一都九県土地改良事業団体連合会
協議会（当番県 静岡県）

平成27年度春季総会の開催及び農業 農村整備事業推進に関する意見交換会

平成27年7月17日

開催場所 ラフレさいたま（埼玉県）
5階「レインボールーム」

主催 関東一都九県土地改良事業団体連合会
協議会（当番県 静岡県）

平成27年度 担当部課長会議（4分科会）

平成27年8月6日～7日

開催場所 ホテルアンピア松風閣（静岡県）

主催 関東一都九県土地改良事業団体連合会
協議会（当番県 静岡県）

第 2 回 事務責任者会議

平成27年9月25日

開催場所 都道府県会館（東京都）

主催 関東一都九県土地改良事業団体連合会
協議会（当番県 静岡県）

平成27年度 秋 季 総 会

平成27年11月6日

開催場所 都道府県会館（東京都）

主催 関東一都九県土地改良事業団体連合会
協議会（当番県 静岡県）

◎ 国

平成28年度農業農村整備事業関係予算 概算要求に関する説明会

【前橋会場】 中部、東部管内

平成27年10月6日

開催場所 群馬建設会館Aホール

主催 群馬県農政部農村整備課



説明会

【高崎会場】 西部、吾妻、利根沼田管内

平成27年10月7日

開催場所 高崎市総合保険センター2階
第一会議室

主催 群馬県農政部農村整備課



現地視察

土地改良制度調査・分析チームによる 土地改良区等ヒアリング調査

平成27年11月9日

開催場所 関東農政局

主催 関東農政局農村計画部土地改良管理課

関東農政局管内土地改良団体における 女性参画の推進に係る意見交換会

平成27年11月11日

開催場所 関東農政局

主催 関東農政局

◎ 県

ぐんまウォーターフェア

平成27年7月30日～31日

開催場所 太田市
ぐんまこどもの国児童会館
多目的ホール

主催 群馬県農政部農村整備課



ウォーターフェア

第16回水・土・農ふれあい探検隊

平成27年11月7日

場所 西毛地域

主催 群馬県農政部農村整備課

◎ 市町村

農業集落排水まつり

平成27年10月24日

開催場所 荒砥北部地区農業集落排水処理施設

主催 前橋市

◎ 群馬県農業集落排水事業連絡協議会

群馬県農業集落排水事業連絡協議会 第25回通常総会並びに研修会

平成27年7月21日

開催場所 ニューサンピア 「妙義」

主催 群馬県農業集落排水事業連絡協議会

平成27年度農業集落排水に関する 絵画コンクールの表彰式

平成27年10月25日

開催場所 太田市
「イオンモール太田」1階
セントラルコート

主催 群馬県農業集落排水事業連絡協議会



絵画コンクール表彰式

◎ 小水力

平成27年度小水力等発電導入技術力向上地方研修事業地方研修（現地研修会）

平成27年10月8日

- 場 所** (1) 神奈川県南足柄市（県西地域県政総合センター）
「文命用水小水力発電所」
垂直2軸クロスフロー水車
(2) 神奈川県足柄上郡開成町
「あじさい公園発電所」
開放型らせん水車

主 催 群馬県農村地域再生可能エネルギー推進協議会



あじさい公園発電所PR看板



◎ 推進協議会

平成27年度視察研修

平成27年10月8日～9日

- 場 所** 赤城西麓土地改良区（8日）
テーブルマーク(株)
魚沼水の郷工場（9日）(新潟県)

主 催 太田桐生広域土地改良事業推進協議会

利根沼田土地改良事業推進協議会及び群馬県農業農村整備研究会利根支部合同研修会

平成27年11月17日

- 場 所** 亀田郷土地改良区（新潟県）

主 催 利根沼田土地改良事業推進協議会

平成27年度多野藤岡土地改良事業推進協議会視察研修会

平成27年11月19日～20日

- 場 所** 1日目
○西蒲原土地改良区（新潟県）
西蒲原排水中央管理所（研修）
○北陸農政局 河口排水機場（視察）
2日目
○阿賀野川頭首工中央管理所（視察）

主 催 多野藤岡土地改良事業推進協議会

平成27年度定期総会及び視察研修会

平成27年11月19日～20日

- 場 所** 新潟県新発田市

主 催 邑楽・館林土地改良事業推進協議会

◎ 全土連

「農業農村整備の集い」 －農を守り、地方を創る予算の確保に向けて－

平成27年6月29日

開催場所 砂防会館別館（東京都）
「シェーンバツハ・サポー」

主催 全国土地改良事業団体連合会
会長 二階 俊博



平成27年11月27日

開催場所 砂防会館別館（東京都）
「シェーンバツハ・サポー」

主催 全国土地改良事業団体連合会
会長 二階 俊博



第38回 全国土地改良大会〔青森大会〕

平成27年10月15日

開催場所 青森県青森市
新青森県総合運動公園
「マエダアリーナ」

主催 全国土地改良事業団体連合会
青森県土地改良事業団体連合会



◆ 全国土地改良事業功績者表彰（本県からの表彰者）◆ 農村振興局長表彰

細野原土地改良区 理事長 石田光永 氏

全国土地改良事業団体連合会長表彰

待矢場両堰土地改良区 理事長 木村 實 氏

次期開催県のお知らせ

第39回全国土地改良大会（石川大会）

平成28年10月25日

開催場所 石川県金沢市

「いしかわ総合スポーツセンター」

平成27年度 小水力等発電導入技術力向上中央研修 （指導者育成研修第1回）



開催場所 砂防会館「淀・信濃」会議室

主催 全国土地改良事業団体連合会

平成27年9月29日～30日

平成27年度 小水力等発電導入技術力向上中央研修 （指導者育成研修第2回及び第3回）



開催場所 【第2回】 全国都市会館（21～22日）
日本工営福島工場及び安積
疏水管理用発電所（23日）

【第3回】 JA共済ビル

【第2回】 平成27年10月21日～23日

【第3回】 平成27年11月10日～11日

主催 全国土地改良事業団体連合会

平成27年度 土地改良区基盤強化事業研修会（基礎コース）

平成27年12月9日

開催場所 ホテルポートプラザちば（千葉県）
主催 全国土地改良事業団体連合会

◎ 他県土連

平成27年度 技術力向上事業研修会

平成27年11月25日～27日

開催場所 山口駅前ビル（静岡県）
主催 静岡県土地改良事業団体連合会

◎ 利根水系

平成27年度利根川水系農業水利協議会委員会

平成27年6月24日

開催場所 関東農政局
主催 利根川水系農業水利協議会

利根川水系農業水利協議会群馬県支部委員会

平成27年7月10日

開催場所 ニューサンピア 3階「浅間B」
主催 利根川水系農業水利協議会群馬県支部

利根川水系農業水利協議会群馬県支部総会

平成27年7月10日

開催場所 ニューサンピア 2階「妙義」
主催 利根川水系農業水利協議会群馬県支部

利根川水系農業水利協議会群馬県支部現地研修会

平成27年11月24日

開催場所 長野県佐久市
五郎兵衛用水土地改良区
主催 利根川水系農業水利協議会
群馬県支部



水門自動開閉装置デモ風景



五郎兵衛用水土地改良区での研修

◎ 水土里保全協議会

平成27年度
多面的機能支払交付金に関する
事務研修会

平成27年7月24・28・29・30・31日

開催場所 中之条合同庁舎
待矢場両堰土地改良区
明和町ふるさと産業会館
高崎合同庁舎
利根沼田合同庁舎
前橋合同庁舎

主催 群馬県水土里保全協議会

◎ 本会行事

平成28年度 群馬県当初予算に対する要望活動

平成27年10月1日
政調懇談会



環境農林部会



産経土木部会

平成27年10月1日
県へ要望書を提出



農政部



県土整備部

平成27年度 第1回 理事会

平成27年7月23日

開催場所 本会2階 第1会議室

出席 理事11名 監事3名 県1名



平成27年度 第2回 理事会

平成27年11月26日

開催場所 本会2階 第1会議室

出席 理事7名 監事3名 県1名



平成27年度 第1回 監事会及び監査

平成27年12月11日

開催場所 本会2階 第1会議室

出席 監事3名



農業農村整備部会及び 宮城県・群馬県農業農村整備研究会 合同開催セミナー

平成27年11月4日

開催場所 群馬県公社総合ビル



平成27年度 土地改良区等役職員研修会

平成27年11月12日～13日

開催場所 渋川市伊香保町 ホテル木暮

参加者 142名



本会今後の行事予定

平成28年2月18日(木) 平成27年度 第3回 理事会
開催場所 本会 2階会議室

平成28年3月22日(火) 第59回群馬県土地改良事業団体連合会通常
総会並びに第50回土地改良功労者等表彰式
開催場所 群馬県公社総合ビル

水土里ネット 群馬

群馬県土地改良事業団体連合会
URL:<http://www.kakasi.or.jp/>

本 所 〒371-0837 群馬県前橋市箱田町350
TEL027-251-4105 fax 027-251-4139

中西部事業所 〒371-0837 群馬県前橋市箱田町350
TEL027-251-4106 fax 027-251-4222

利根・吾妻事業所 〒378-0031 群馬県沼田市薄根町3507-1
TEL0278-23-2161 fax 0278-23-2180

東部事業所 〒373-0813 群馬県太田市内ヶ島町345
TEL0276-48-4400 fax 0276-48-4401



夢ふくらまそう・未来はぐくもう
ぐんまの農業農村整備